

対象とするライターの範囲について（考え方及び論点）

1．シガレットライター

国内流通数量約 6 億 4 千万個（平成 20 年、(社)日本喫煙具協会調べ）のうち、その約 9 割（約 5 億 7 千万個）を占めるディスポーザブル式ライターは汎用的に用いられている製品であり、その安全対策が急務ではないか。

注入式ライターについては、貴金属等を用いた装飾品的な高級品もある一方で、ディスポーザブル式に類似した汎用品のものもあり、汎用品はディスポーザブル式と同様な安全対策が必要ではないか。

注入式ライターのうち、汎用品型のものを区別することは可能か。どのように区別すればよいか。

燃料（ガス、液体）、燃焼方式（ポストミキシング、プリミキシング）、着火方式（フリント、電子、電池）による区分については、その違いにかかわらず、同様の安全対策が必要ではないか。

2．その他のライター（点火棒等ユーティリティライター）

点火棒については、厨房等業務用に用いられる一方で、汎用品としても用いられているのではないか。

点火棒については、米国でチャイルドレジスタンス規制の対象となっており、シガレットライターと同様の安全対策が必要ではないか。

ノベルティライターについては、シガレットライター（ディスポーザブル式、注入式）に分類されるものやユーティリティライターに分類されるものがあり、幼児に興味を与えるデザイン等の制限について、技術基準において検討すべき。

ライター規制対象範囲について

規制対象範囲 (印：義務化された規制 / 印：任意規格)

分類				米国		欧州		日本					
				ISO規格 ¹	CR規格	ISO規格	CR規格	SG基準 ¹	喫煙具協会 ¹	輸入数量(千個) ²	平均輸入単価(円) ²	国内工場出荷数量(千個) ³	国内工場平均出荷単価(円) ³
シガレットライター	携帯用	使い捨て式	汎用品							437,868	12.5	77,080	28.0
		注入・充填式	汎用品							95,735	64.0	363	1,140.0
			それ以外(贅沢品)							11	13,433.0		
	その他のライター									9,652	102.3		
シガレットライター以外のもの	点火棒(ユーティリティライター)											-	-

1: ISO規格に準拠した任意規格

2: 財務省貿易統計(2009年)

3: (社)喫煙具協会国内需要動向アンケート調査(2008年)